

リニアテクノロジー、新製品「LTC4079」を発売開始

マルチケミストリ動作を特長とする 2.7V～60V 入力、250mA リニア・バッテリー・チャージャ

リニアテクノロジー株式会社は、60V 入力の定電流/定電圧 250mA マルチケミストリ・バッテリー・チャージャ「[LTC4079](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC4079)」の販売を開始しました。LTC4079 は、優れた熱性能を得るために裏面に金属パッドを備えた、高さの低い (0.75mm) 3mm x 3mm の 10 ピン DFN パッケージで供給され、E グレードと I グレードのいずれも -40℃～125℃の動作温度範囲で仕様が規定されています。E グレードの 1,000 個時の参考単価は 2.35 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください (www.linear-tech.co.jp/product/LTC4079)。

LTC4079 は低暗電流のリニア技術により、インダクタ不要のシンプルな設計を実現するとともに、2.7V～60V の広い入力電圧範囲に対応します。このデバイスは 1.2V～60V のバッテリー充電電圧を抵抗により±0.5%の精度で設定可能で、充電終了機能を搭載しているので、リチウムイオン、ニッケル、鉛蓄電池など、さまざまな種類のバッテリーに適しています。充電電流は外付け抵抗により 10mA～250mA の範囲で調整可能です。また、競合チャージャと異なり、少ない充電電流で高い精度を維持します。標準的なアプリケーションには、組み込みの自動車用システムおよび産業用システム、バックアップ・バッテリー充電、環境発電(エナジーハーベスト)、薄膜バッテリー製品などがあります。

LTC4079 は入力電圧レギュレーション機能により、消耗しているバッテリーやソーラー・パネルなど、電流が制限された電力源から充電している際に、IN ピンを定電圧またはバッテリー電圧よりも高い固定差動電圧に安定化することができます。このような機能を使うことで、入力電圧が急落して低電圧ロックアウト(UVLO) 電圧を下回るのを防ぎ、入力源の電圧をピーク電力伝送ポイントに維持することができます。入力電圧が設定されたしきい値を下回ると、充電電流が減少します。このレギュレーション・メカニズムにより、入力源が設定されたフル充電電流を供給できない場合に対応して、バッテリー要件と充電入力源から得られる最大電力に基づいて、充電電流を選択することができます。

LTC4079 は温度レギュレーション機能により、過熱のリスクを負わずに既定の制限値までの最大充電電流を保証できます。充電は C/10 検出または内蔵の可変タイマにより終了することができます。この他に、NTC サーミスタによる温度制限充電、不良バッテリー検出、スタンバイ時にサンプリングされた帰還信号の使用によりバッテリー放電を無視できる自動再充電、オープンドレインの CHRG ピンによる充電状態出力などを特長としています。

LTC4079 の特長:

- 広い入力電圧範囲: 2.7V～60V
- 調整可能なマルチケミストリ・バッテリー電圧: 1.2V～60V
- 調整可能な充電電流: 10mA～250mA
- 充電時、低暗電流: $I_{IN} = 4 \mu A$
- シャットダウン時および充電後、バッテリー放電が少ない: $I_{BAT} < 0.01 \mu A$

マルチケミストリ動作を特長とする 2.7V～60V 入力、250mA リニア・バッテリー・チャージャ

- 自動再充電
- 入力電圧および差動電圧レギュレーションにより高インピーダンス入力に対応
- 温度レギュレーションにより過熱させずに出力電流を最大化
- $\pm 0.5\%$ 精度の定電圧帰還
- NTCサーミスタ入力により、温度制限充電が可能
- 調整可能な安全タイマ
- 充電状態の表示
- 熱特性が改善された10ピン3mm × 3mm DFNパッケージ

フォトキャプション: 60V、250mA リニア・バッテリー・チャージャ

Copyright: 2014 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S & P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

株式会社中外 松田(まつだ)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上